

I. 活動報告

I. 活動成果

2018 年度は、昨年度に引きつづき『近親姦虐待問題に特化した自助グループの新設のための安心・安定した居場所作り』をテーマとし、Self Help 事業に重点を置いて活動した。活動の成果は以下の通りである。(詳細は「II. 事業報告」を参照)

1. Self Help 事業

- Self Help 事業をピアミーティングとワークショップに分け、ルールやプログラム、各グループの詳細を作成した。
- ピアミーティングは、Night Group のミーティングを毎月 2 回開催、年間合計 25 回実施した。(うち 1 回は他団体のフェスにおいて出張ピアミーティング)
- ワークショップは、ソフトパステル 3 回、ペーパークイリング 5 回、ヨガ 2 回 (うち 1 回はお試し回) を開催した。

2. SIAb. Project 事業

- Art Work Group の作品展示会 (草の根市民基金ぐらん助成事業) を開催した。
(於: 「ピアサポ祭り 2018」 (NABA・豆メットワーク共催))
- ホームページのリニューアル (草の根市民基金ぐらん助成事業) をしたことで、見やすくわかりやすくした。
- ホームページ等による情報配信を継続した。

3. その他

- 勉強会への参加やメディアの取材に協力し、当事者の声を届ける活動を継続した。

以上の活動をしたなかで、特筆すべきことは「草の根市民基金ぐらん助成事業」である。本来は前年度中に実施しなければならなかった助成金活動であったが、さまざまな事情を抱えながらも参加メンバーが協力し合い、遅れながらも最後までやり遂げることができた。

助成事業である「作品展示会」においては、これまでミーティングの場以外では、近親姦虐待の被害当事者として公の場に参加できなかったメンバーたちも、ピアサポートの名の下に参加し活動できた。

また、もうひとつの助成事業である「ホームページのリニューアル」も、SIAb.の活動を根本から見直せたことは、グループとして成長するためには大きな成果があったといえる。

なお、作品展示会をピアサポ祭りで行ったことにより、近親姦虐待の被害当事者以外からも関心を持っていただけ、当事者家族や身近な人に当事者がいるという人たちから、相談や活動に対して励ましや賛同の言葉をいただいた。

また、ホームページのリニューアル後、グループに初めて参加したメンバーからは、「わかりやすくなった」「やさしさや温かさ、安全感が感じられる」との意見が多数あった。

II. 事業報告

1. Self Help 事業

当事者が問題を共有できる仲間と出会い、場の力と時間を共有できる「ピアミーティング」と「ワークショップ」を開催している。

1) ピアミーティング

ピアミーティングは、参加経験のある当事者たちで作るプログラムに則って行われる。その日のファシリテーターの進行のもと、参加者ひとりずつが順番に話し役になり、自分の経験や現在の状況、思いなどを誠実に語り、それを他の参加者が傾聴する。

今年度は、合計 25 回開催、延べ参加者数 177 人（うち初参加者 26 人）であった。

なお、各グループの詳細は以下の通りである。

- ① Day Group：今年度は開催なし。
- ② Night Group：今年度 24 回開催、延べ参加者数 172 人（うち初参加者数 24 人）
- ③ 出張ミーティング：今年度 1 回開催、参加人数 5 名（うち初参加者数 2 人）

2) ワークショップグループ

ワークショップでは、学びや手作業でのものづくりを楽しんだり、エクササイズで体調を整えたりしながら、参加した当事者たちと安全な時間と場を共有する。

シェアミーティングが「自分と向き合う時間」とすれば、そうでない「日常の時間」を大切にできる場という位置付けであるため、被害について話す必要はない。

なお、各グループの詳細は以下の通りである。

- ① ソフトパステル：開催回数 3 回 / 延べ参加者数 9 人
- ② ペーパークイリング：開催回数 5 回 / 延べ参加者数 18 人
- ③ ヨガ：開催回数 2 回 / 延べ参加者数 5 人

2. SIAb. Project 事業

1) Art Work Group の作品展示会開催

草の根市民基金・ぐらん助成対象事業のひとつである作品展示会を、以下の内容で開催した。

日時：7 月 8 日（日）10:00～17:00

場所：世田谷区民会館ホール

ピアサポ祭り 2018（NABA、豆ネットワーク共催）会場内

- ① ソフトパステルのグループの作品をパネル展示
- ② ペーパークイリングの作品をテーブルに展示
- ③ デジタルフォトフレームで、各グループのデモ動画や SIAb.で作成した動画を配信
- ④ アートワークグループのワークショップを開催

2) ホームページ等からの情報配信活動について

当事者同士で語り合い、協力し合いながら、回復を目指す活動を周知することによって、当事者が孤立することを回避するための情報を、引き続き SIAb.のホームページから発信した。

被害当事者や加害当事者、サポートをして下さる方々、治療や公的支援に携わる方々、また、関係機関や社会全体で盛んな議論や活動が展開されて、治療方法や予防方法が日々検討されていくような社会をつくるための働きかけを続けた。

- ① ホームページのリニューアル（草の根市民基金ぐらん助成事業）
- ② 既存の動画の配信継続
 - ・ Series1=SIAb.のメンバー3人（近親姦虐待被害当事者）での語り合いを収録
 - ・ Series2=近親姦虐待被害当事者、加害行為経験者、双方の治療に携わる人の語り合いを収録
 - ・ Series3=実際の SIAb.シェアミーティングとフェロシップの様相 (1)(2)
 - ・ 当方見聞録=性暴力・性虐待問題で繋がる多様な仲間とのトークセッション
 - ・ ツナガル*カタル ダイジェスト版=2013 年度に UP した動画を約 35 分に編集

3) ソーシャルネットワークからの情報発信について

ホームページと Twitter、Facebook を連携して、活動の内容の情報を拡散した。

- ・ Twitter フォロワー数 286 件 (2018 年 3 月 31 日現在) * 昨年度 194 件
- ・ Facebook ページにいいね数 79 件 (2018 年 3 月 31 日現在) * 昨年度 75 件

- * 本年度は、性暴力・性虐待被害や刑法改正関連の報道などが増えたこともあり、ホームページや SNS へのアクセス数が増加した。
特に、遠方在住の当事者から「近くに SIAb. のような近親姦虐待に特化したグループはないか？」との問い合わせが増えた。

4) 勉強会や交流会等の開催・参加および当事者の声を届ける活動

2018 年

- 5 月 22 日 NHK・報道局社会部 から取材を受ける
(SIAb. の活動や性暴力、性虐待、性依存症について 聞き取り取材)
- 6 月 14 日 東京大学 東京大学自主ゼミナール「障害者のリアルに迫る」に参加
- 8 月 2 6 日 ピアミーティング/Night Group 出張ミーティングを開催
(於: 2018 JUST サマーフェス開催/NPO 法人 JUST 主催)
- 9 月 2 6 日 きぎマネカフェに参加
(東京ボランティア・市民活動センター主催)
- 10 月 31 日 アイリス講座に参加
「みんなのための避難所づくり～被災地の女性たちの経験より～」
(男女平等ダイバーシティセンター・渋谷 主催)
- 11 月 10 日 草の根市民活動基金・ぐらん 2018 年度交流報告会に参加
(助成事業活動報告を行った)

III. 2019 年度 (令和元年度) 活動計画

2019 年度は、引き続き『近親姦虐待問題に特化した自助グループの新設のための、安心・安定した居場所作り』をテーマとし、Self Help 事業に重点を置いて活動をする。

また、SIAb. プロジェクト事業では、地方におもむいてピアミーティングを開催したり、自助グループの立ち上げへの協力や情報提供などの活動をする計画をしている。

1. Self Help 事業

- ・ ピアミーティングのグループの増設や内容の見直しを行う。
- ・ 昨年度実施した SIAb. のルールやプログラム、詳細などについて再検討し、必要があれば修正をする。

2. SIAb. Project 事業

- ・ ホームページ等による情報配信を継続する。
- ・ ホームページの管理を継続して行う。
- ・ 近郊や地方で『近親姦虐待問題に特化した自助グループ』の新設がし易くなるよう、出張ミーティングや他団体と協働でイベント等を実施する。

3. その他

- ・ 勉強会や交流会等の開催または参加やメディアの取材に協力し、当事者の声を届ける活動を継続する。

IV. 決算報告

平成30年04月01日～平成31年03月31日まで

(単位：円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1.流動資産		
現金	0	
普通預金	724,926	
流動資産合計		724,926
2.固定資産		
固定資産合計		0
資産合計		724,926
II 負債の部		
1.流動負債		
未払金	0	
流動負債合計		0
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産額		1,026,850
当期正味財産増減額		-301,924
正味財産合計		724,926
負債及び正味財産合計		724,926

SIAb.

財 産 目 録

平成30年04月01日～平成31年03月31日まで

(単位：円)

科 目	金額	科 目	金額
I 資産の部		II 負債の部	
現金		借入金	
現金手元有高	0		0
普通預金		未払金	0
ゆうちょ銀行	724,926		

平成30年度(2018)ホームページ管理費

ホームページ管理費	
WEBサイト年間管理費 (2018.07.25振込)	38,880
レンタルサーバースタンドプラン (2018.03.09～2019.03.08)	6,480
更新独自ドメイン年間使用料 (2018.01.31～2019.01.30)	3,283
合 計	48,643
サイト修正作業 * 偶発的な問題に対応した費用等	
ホームページリニューアル(ぐらん助成対象) (2018.07.25 振込)	111,780
ホームページサイトコンテンツ修正 (2019.01.17 振込)	1,080
合 計	112,860
ホームページ管理費合計	161,503

* 現在、ホームページのレンタルサーバー料金、ドメイン使用料およびカード決済のみでの支払い条件の契約は、事務手続きを簡素化するために、個人クレジットカードを使用して、カード決済としている。
* ホームページ管理費は、事業費(SIAb.Project事業)と管理費(その他の経費)で折半している。

SIAb.

活 動 計 算 書

平成30年04月01日～平成31年03月31日まで

(単位：円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1.受取会費		
正会員 @ × 人		0
賛助会員@ × 人		0
受取会費合計		0
2.受取寄付金		500
3.受取助成金		0
4.受取利息		8
3.事業収益		
①Self Help事業		
受取献金		60,180
② SIAb.Project事業		
講座・ワークショップ		15,270
その他		0
事業収益合計		75,450
雑収益		
その他収益合計		0
経常収益計 ①		75,958
II 経常費用		
1.事業費		
(1)人件費		
給与手当		0
アルバイト人件費		0
人件費計②		0
(2)その他経費		
①Self Help事業		
会場費		20,400
印刷製本費		0
消耗品費		14,951
交通費		77,500
通信運搬費		0
Self Help事業経費合計(a)		112,851
② SIAb.Project事業		
会場費		53,300
印刷製本費		12,500
消耗品費		13,360
通信運搬費		30
ホームページ管理費		80,751
謝礼金		10,320
交通費		5,120
SIAb.Project事業経費合計(b)		175,381
その他経費計(a)+(b)=③		288,232
事業費計②+③=④		288,232
2.管理費		
(1)人件費		
給与手当		0
アルバイト人件費		0
人件費計⑤		0
(2)その他経費		
会議費		8,150
印刷製本費		0
消耗品費		0
通信運搬費		0
交通費		0
ホームページ管理費		80,752
支払手数料		748
その他経費計⑥		89,650
管理費計 ⑤+⑥=⑦		89,650
経常費用計 ④+⑦=⑧		377,882
当期正味財産増減額 ①-⑧=⑨		-301,924
前期繰越正味財産額 ⑩		1,026,850
次期繰越正味財産額 ⑨+⑩		724,926